

○(北) 高桐院〔大慈広通禪師玉甫和尚塔所〕

〔慶長年中参議従三位細川越中守忠興造立。忠興初め居丹後田辺城、中頃移豊前小倉城、封三十八万石、其後関原の役に軍功あるをもつて、忠興の男越中守忠利を改て肥後州に封じ、領五十四万石、忠利父を迎て本州八代城に居、忠興正保元年十二月三日逝、八十三歳、号松向寺殿三斎宗立居士、乃ち玉甫和尚の甥なり〕

客殿中間 墨画樹木一式 等伯筆

礼間 柳に驢馬 同筆

檀那間 蚕室 囿梁楷真筆写長谷川五代目等伯也

衣鉢間 千鳥 等伯筆

大書院 山水 同筆